

●講評

笠岡市立市民病院の新病院建設にあたっては、昨今の社会情勢の変化による建設資材や人件費の高騰などの課題がある中、地域の医療を守ることを念頭に、新病院が求める品質を確保するため、実施設計段階から施工者のノウハウを生かした設計により「工期短縮」、「工事費縮減」、「品質確保」が期待できる「E C I方式」を採用したところです。

そうした中で、本プロポーザルには2者から参加表明があり、それぞれ「E C I方式」のメリットを最大限に活かした、実績と技術力に基づいたきめ細やかでかつ積極的な技術提案をいただきました。

まず、最優秀提案事業者に選定されました株式会社浅沼組広島支店の技術提案では次の点が評価されました。

- ・実施設計中の図面検討が明確化されており、スムーズな現場意向が見込まれるとともに、実施設計途中での積算対応による設計変更対応が十分である。
- ・地域貢献や周辺住民への配慮が具体的かつ精力的に取り組んでいる。
- ・熱意をもって、関係者との円滑なコミュニケーションを図りながら施工する姿勢が伺えた。

次に、次点者の安藤ハザマ・荒木組・天野産業特定建設工事共同企業体の技術提案では次の点が評価されました。

- ・独自のノウハウや高い技術力があり、実績や経験も豊富で、組織体制もしっかりとしていることが伺えた。
- ・工事工程もマイルストーンを明確に実践的な工程計画を提示していた。

以上の技術提案評価に加え、経済性評価（V E提案、見積価格）を加算した合計点が上位である株式会社浅沼組広島支店を最優秀提案事業者として選定しました。

最後に、本プロポーザルに参加され、限られた期間の中で技術提案書等の作成に御尽力いただきました方々に心より感謝申し上げます。